

# 如月愛南文芸

篠南川柳会

「読む」

読む事と考える事ポケ防止

読む事は苦手なんだが口達者

本読みは眠りぐすりかすぐに効く

「長生きして」と何度読んだ孫の文

読めるけど書けない事に老いを知り

ミステリー必ず最後を先に読む

「月」

手も足も月賦もきかぬ年になり

あの月が潮を引つ張る押し戻す

月一度句会は花咲く憩いの日

月ごとに可愛い写真カレンダー

しみじみと偶数月がありがたい

菊川俳句会

風花の纏繰り上げの号砲

穏やかな新春迎え手を合わす

少なめのおせち肴にお屠蘇酌む

もつちゃん

さつき

安子

すみ子

千代子

木本

国松

芝田

ゆき子

ちずる

保美

浅野勇一郎

長田 高明

長田千恵美

受験子の新たな夢や明の春

独居にも柵飾るかな餅が花

熱爛の味思い出す退院日

姉妹して古き写真を見る師走

行く年や喜怒哀楽の万華鏡

小野山シマ子

鶴川 裕子

中川 一喜

村尾加都子

安岡留美子

さわらび短歌会

あの世への始発駅まで遅れてよし道草楽しみ回り道する

日を追いてついてゆけなくなりそう高齢者の定義も七十五歳というに

枝渡るめじろの声もさわやかに年の初めを祝う朝なり

日を追いて義歯にもいくら慣れてきたり白菜漬を音たてて食む

長らえし命愛しみ此の年も謙虚に生きよう花などを詠み

お通夜をすませて帰る花の道霧は車のウインドーに降る

プランターに角ぐむくれなるの花の芽に新しき光降りそそぐ朝

廃屋になりて久しき里の庭に皇帝ダリアの高々と咲く

黄葉せし蠟梅日毎にほころびて華やぎて二十二年の樹

三ヶ月目に退院したる息子が買いいし運動靴も並ぶ玄関

気根張り広がり伸びしホルトの樹清気もらひたり新年の朝

澤近 正弘

扇野八代生

野崎 幸子

松本マズ子

岩村千代子

藤井 擴

前田 充

河上 明美

前田 昭夫

木本 清子

前田 知子

## はじめまして。赤ちゃん。

12月受付分(敬称略)

地区名	子の名	保護者
-----	-----	-----

## ご冥福をお祈りします。

12月受付分(敬称略)

地区名	亡くなった方	享年
-----	--------	----

※上記情報は、広報誌掲載に対して、ご家族等に同意をいただいております。